

第5学年1組 社会科学学習指導案

1 小単元名 これからの工業生産とわたしたち

2 小単元の目標

- (1) 伝統を生かした工業，中小工場の優れた技術などについて各種の資料で調べて必要な情報を集め，工業生産の課題を理解する。（知識及び技能）
- (2) 伝統を生かした工業，中小工場の優れた技術などに着目して問いを見いだし，工業生産の課題やこれからの工業の発展について，消費者や生産者などの立場から多角的に考え表現することができる。（思考力，判断力，表現力等）
- (3) これからの工業生産について予想を立てたり，学習を振り返ったりして，学習問題を追究し解決しようとする態度や学習したことをもとにこれからの工業の発展について考えようとする態度を養う。（学びに向かう力，人間性等）

3 小単元構成の意図

本学級には，新たな社会的事象について学ぶことに興味をもっている児童が多い。「わたしたちの生活と食料生産」の学習では，生産や運輸の仕方についての調べ学習に意欲的に取り組み，食料生産には様々な課題があることを理解してきた。しかし，それらの課題が生活と関連していることや課題解決のために自分にできることがあることなど，自分との関わりを考える学習が十分ではなかった。調べ学習では，教科書等の文章資料を読んで必要な情報を見つけることはできるが，写真やグラフなど非連続型の資料からの読み取りを苦手としている児童が多い。資料からどのようなことが分かるのかを考えることや複数の資料を結びつけて考えることなどが十分ではない。文章資料の内容を読み取るだけでなく，非連続型の資料から自分自身が気付いたこと，考えたことなどを，自分の言葉で表現させていくことが必要である。

本小単元のねらいは，我が国の工業生産について，伝統を生かした工業や中小工場の優れた技術などに着目して調べることを通して，消費者の需要や社会の変化に対応した新しい技術の開発などが重要であることを理解させるとともに，工業生産の課題やこれからの工業の発展について考えようとする態度を養うことである。本単元で児童は，日本の工業生産がこれからも発展していくためには「資源確保」「高い技術」「環境への配慮」「多様なニーズ」「消費者目線」など，様々な視点から工業のあり方を考えていくことが必要であることに気付き，多角的な見方や考え方を身に付けていくこととなる。

指導にあたっては，まず，伝統を生かした工業，優れた技術を生かした工業への関心を高められるよう，導入を工夫したい。教科書では，導入として，鯖江市の眼鏡づくりなど北陸地方の伝統的な工業が取り上げられているが，本校の児童にとってはあまり身近に感じられず，伝統や技術のよさに気付きにくい事例だと思われる。そのため，導入では昨年度社会科や他の教科で学習した会津漆器を取り上げることで関心を高めていきたい。また，製品の価格の違いの理由を考えることを通して，伝統や技術を生かした工業に着目させていく。また，まとめの段階では，これからの工業生産に大切なことを様々な視点で考える学習活動を取り入れる。その際，考えの根拠を明確にすることで多様な見方や考え方を身に付けさせていきたい。

4 単元の学習計画

時間	場面	学習活動（夢中になって学んでいる姿）	資質・能力等
1 本時	見通す	・ 二つの製品の価格が大きく違うのはなぜか考えることを通して，伝統や優れた技術を生かした工業があることに気付いている。	・ 価格が大きく違うのはなぜか考え，調べようとしている。（思・判・表）（態）
2	教わる 考える	・ 北陸地方の工場では，昔から伝わる技術をどのように生かしているか調べている。	・ 資料から必要な情報を読み取り，伝統を生かした工業の様子について理解している。（知・技）
3	教わる 考える	・ 大田区では，優れた技術を生かして国内外で評価されるような製品をつくっていることを調べている。	・ 資料から必要な情報を読み取り，優れた技術を生かした工業の様子について理解している。（知・技）
4	考える 対話する	・ 日本の工業には，資源の確保や人口減少，環境への配慮など，様々な課題があることを調べ，新たな取り組みをしていくことが必要であることについて考えている。	・ 資料を読み取り，日本の工業生産の課題について考え表現している。（思・判・表）
5	考える 振り返る	・ 工業生産の学習について振り返り，特色についてまとめている。 ・ これからの工業生産のために大切なことについて理由を明確にしてランキング形式にして考えている。	・ 学習したことをもとに，これからの工業の発展に大切だと思うことを考えている。（思・判・表）



単元を通して育成したい児童の姿

同じような製品の価格に大きな違いがあるのはなぜかという問いをもち、何が違うのか予想を立てたり資料等から読み取ったことをもとにして考えを巡らせたりする姿

5 本時における社会科の見方・考え方を働かせた学びの姿

- 地域に伝わる伝統が工業生産に生かされていることに気づき、工業の発展について調べる意欲を高める姿

6 本時の研究の視点

【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

- 同じように見える製品の価格を提示し、児童の認識とのずれから課題意識を高める。
- 福島県の伝統的な工業を取り上げ、昨年度までの学習との関連性や連続性をもたせることで、技術を生かした工業への関心を高める。

【学びの連続性につながる振り返り】

- 本時の学習を振り返ることで、生活に身近な工業製品の見方を考えたり、他の製品や地域はどうかなど、調べる際の視点を増やしたりすることができるようにする。

7 本時のねらい

価格の違いの理由について考えることを通して、伝統を生かした工業があることを知り、中小工場の優れた技術などについて調べる意欲をもつことができる。

8 学習過程（1 / 5）

段階	学習内容・活動	時間	○ 教師の支援 ※評価（方法）
課題設定	<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <p>(1) 写真資料を見て気付いたことを出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どちらも似たような感じだ。 ○何か違いがあるのかな。 <p>(2) 価格の違いを知り、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Bのおわんの方が値段が高いのはなぜだろう？</p> </div>	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の生活に身近な物であるお椀を題材にすることで、課題解決への意欲を高める。 ○ 価格の違うお椀の写真を提示して価格の違いの理由について考えさせ、どうして同じような製品でも価格に大きな違いがあるのか、生産量や作り方などの違いに気付かせることで、本時の問いをもたせる。
課題解決	<p>2 本時の課題について考える。</p> <p>(1) どうして値段が高いのか、自分の考えをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料が違うのかな。 ○作り方が違うのかも。 ○高い方はすごい人が作っている。 ○大量生産されているから安い。 <p>(2) 課題を解決するために必要なことは何か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○原料や材料。 ○作り方の違い。 ○どこで作られているか。 <p>(3) 伝統的な技術を生かした工業について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津塗 ・伝統的な製法 ・一つ一つ手作り ・新しい製品開発 	25	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えがもてない児童には、友達と相談しながら考えられるよう児童同士をつなぐ。 ○ 課題を解決するためには、どのような情報を集めればよいか話し合うことで、解決への見通しをもたせる。 ○ 情報（資料）がないと考えることができないことを体験的に感じられるようにし、資料を調べることの大切さに気付かせる。 <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>★ 会津漆器についての資料を読み取り、値段が高い理由となることを考えさせる時間を確保する。その後、見つけたことを交流することで、伝統的な工業がもつすばらしさを実感させる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 価格が高い方のお椀は伝統的な技術を生

<p>振り 返り</p>	<p>○一つ一つ手作りだから値段が高いのか。 ○とても苦勞して作っている。 ○会津塗には長い伝統があるんだな。 ○新しい製品開発も行われているんだね。</p> <p>3 本時のまとめをする。 (1) 課題についてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Bの方が値段が高いのは、伝統的な技術を生かして作られた製品だから。</p> </div> <p>(2) 本時の学習を振り返る。 ○他にも伝統を生かした工業がありそうだな。 ○どのような工夫があるか知りたいな。 ○身の回りにも伝統的な技術を生かした物があるかもしれないな。</p>	<p>かした会津塗の製品であることを伝え、製造工程を調べさせることで、多くの手間や工夫があることに気付かせる。</p> <p>○ どこでどのようにして作られているかで同じような物でも価格が変わってくることに気付かせる。 ○ 時代に合わせた新しい商品開発をしていることについて紹介し、工夫や努力について考えさせる。</p> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>★ 多角的な見方や考え方ができている意見を取り上げ、よさは何か、どのような視点からの意見か等を問い返すことで、理由を明らかにし、その考えを価値付けていく。</p> </div> <p>※ 伝統的な技術を生かした工業に触れながら値段が高い理由を書くことができる。(ノート)</p> <p>○ 会津塗だけでなく他の地域や他の製品でも伝統的な技術を生かした物があるのではないかと投げかけ、今後の学習への意欲を高める。</p> <p>○ 本時の学習を振り返ることで、生活に身近な工業製品の見方を考えたり、他の製品や地域はどうかなど、調べる際の視点を増やしたりすることができるようにする。</p> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>★ 身近な生活との関わりに目を向けている振り返りや次時の学習に対する意欲の高まりが感じられる振り返りを取り上げることで、今後の学習への意欲付けを図る。</p> </div>
------------------	---	---

9 板書計画

